

小学校学習指導要領  
福井県教育振興基本計画  
越前市教育振興ビジョン  
越前市学校業務改善方針



【校訓】 生命かがやく子 ~自ら学び 心豊かで 健康な子~



《学校教育目標》  
温かい人間関係を生かした活気ある学校づくり  
~笑顔と笑い声があふれる学校づくり~

| 【児童像】       | 【教師像】               | 【学校像】              |
|-------------|---------------------|--------------------|
| ① すすんで学ぶ子   | ① 学ぶ楽しさを伝えることができる教師 | ① 学ぶ喜びが味わえる楽しい学校   |
| ② なかよく助け合う子 | ② 児童一人一人を大切にする教師    | ② 豊かな心が育つ美しい学校     |
| ③ 心と体をきたえる子 | ③ 真心で人と接することができる教師  | ③ 生命を尊び健康で安全な明るい学校 |

【重点目標】

《A 確かな学び》  
◎基礎基本の定着をはかる授業づくり  
◎対話を通して学びを深める授業づくり  
○読書習慣の育成

《B 温かい人間関係》  
○いじめのない人間関係づくり  
◎違いを認め支え合う集団の育成  
○児童がやりがいを感じる活動の設定

《C 豊かな心と強い体》  
○特別支援教育の推進  
○運動好きな子の育成  
○健康な生活リズム・食生活の定着  
○命の教育の充実

《D 信頼される学校》  
○家庭と手を携えて歩む学校  
○地域の教育力を生かす学校  
○積極的な情報発信

【具体的取組】

① 子どもの知的好奇心や疑問、気づきを大切に、体験的・主体的な学習を推進する。  
② 自分の思いや考えを相手に伝えたり、相手の思いや考えを知ったりして、自分の考えを深める授業をめざす。  
③ 学年主任を中心に、学級経営力を高めるためのOJT研修を週1回以上、授業力を高める研修を学期に2回以上実施する。  
④ 読みたい本・読ませたい本が近くにある読書環境を整える。ブックトークや読み聞かせ活動などを活用し児童の読書満足度を8割以上にする。

① いじめをなくすために情報を積極的に収集し、全教職員で共有したり、家庭の協力を得たりしながら、迅速にチームによる対応を行う。  
② 全職員で福井県版ポジティブ教育に取り組み、児童が安心して所属できる集団づくりに取り組む。また、多様な国の言葉や文化の違いを理解し、一人一人の良さを認め合い、学級満足度を9割以上にする。  
③ 児童が主体となって計画から運営まで行う活動を、学級・学年等で年3回以上実施し、児童に達成感を味わわせる。

① 興味・関心を大切にしながら特性とニーズに応じた支援を行い、情緒の安定や心身の解放を図ることで、児童の自尊感情を育む。  
② 体育科の授業や休み時間の活動を工夫し、運動好き、体を動かす遊びに意欲を持つ児童の割合を8割以上にする。  
③ 基本的な生活習慣(早寝早起き朝ご飯・ノーゲーム・目と歯の健康)を8割以上の児童に確立する。睡眠の大切さについて家庭へ積極的に啓発する。  
④ 命の大切さを伝える道徳教育を推進し、すべての児童が自他の命を尊重できるようにする。

① 家庭と学校が相互の教育について理解を深め合い、丁寧に連絡を取るなど連携・協力しながら児童の育成に取り組む。  
② 引き続き、地域の人材や教育環境を積極的に活用して、豊かな体験活動を実施する。  
③ ホームページやHome&School等を活用してDXの推進に取り組む。教育活動の情報を週に1回は発信し、保護者の満足度を9割以上にする。

【教育の質を高めるための 学校における働き方の改善に向けた取組】  
◎全職員が自分の働き方の適正化を図るため、出退勤時刻を正確に入力する。  
◎繁忙期の時間割を工夫したり、職員研修のための時間を確保したりする。

本年度の共同研究テーマ 『自分の考えを伝え合い、対話を通して学びを深める授業づくり』